

オーラルフレイル 予防セミナー

2025年
10月26日

SUN.

13:30-16:30

実習付き
セミナー



～噛むことを意識した歯科保健指導～

「オーラルフレイル予防や口腔機能に関する指導をはじめたい」歯科衛生士や歯科助手、受付の方や、すでに訪問歯科診療に取り組まれている歯科医院のスタッフの方々を対象にしたセミナーです。

口腔機能低下症の基本や概要、検査方法や取り組み例、指導方法を学んで頂けます。

口腔機能の中でも、咀嚼運動は、健康長寿の延伸には欠かせないキーワードであり、咀嚼を十分に行えば心身の成長の促進や脳の活性化とリラックス作用、肥満の抑制や運動機能の向上など様々な効果に繋がることが示唆されています。

そのため実習では、特に「咀嚼」について深く掘り下げて、重点的に取り上げています。

また近年注目される TCH（歯列接触癖）も知ることができる絶好の機会ですので、ぜひスタッフの皆様でご参加ください。

会場 千里朝日阪急ビル 14 階
(大阪府 千里中央駅より徒歩約 5 分)
※会場が変更になる場合があります。

受講料 ¥9,900 (税込)

対象 歯科衛生士、歯科助手、受付
(開催最少人数 10 名)

内容 はじめてのオーラルフレイル ～院内全員で取り組むフレイル対策～

13:30～16:30 講義

【以下の実習が含まれます】

- ・咀嚼ガム実習
- ・グミゼリー実習
- ・口腔内水分計（ムーカス）実習
- ・舌圧測定実習

- はじめに オーラルフレイルとは
- 口腔機能を測ってみよう（実習）
- 口腔機能低下症に対応した指導方法
- 咀嚼の働きと動きを再考しよう
- TCH「噛みしめ」のメカニズム
- まとめ 質疑応答

受講者の 声

- 実際に機械を試せたり、検査できたのがよかったです。患者さんの「むせやすくなった」という言葉から具体的にどうアプローチしたらいいのか、臨床での取り組みの具体例なども聞いてみたいと思いました。検査～アウトカムの流れの大切さはよく分かりました！

- 普段あまり多くはないけど、口腔機能検査を行っています。検査をした後、どういう指導をしたら良いか分からず、とりあえず舌を回してもらって、ペコパンダをすすめる等の事しか患者さんに言えていなかったで、今日学んだことを臨床で活かしていけたら良いなと思いました。

- データの取得先（歯科医師会や厚労省など）についても触れられていたので、今後患者様に説明する際に利用させて頂こうと思います。



講師

白水 雅子

masako shiramizu

博士（口腔保健福祉学）



1998 年 3 月 兵庫歯科学院専門学校歯科衛生学科 卒業
2006 年 3 月 総合学園 JOT 学院メディカルアロマ科 卒業
2017 年～ 特定非営利活動法人アグブテツスポーツサポートセンター理事
2020 年～2024 年 学校法人大手前学園 大手前短期大学 歯科衛生学科 講師
2024 年 4 月 京都光華女子大学短期大学部歯科衛生士学科 講師

お申し込み

<https://mint-seminar.com>

お申し込みは、ホームページより受け付けております。
セミナーに関する詳しい情報やお問い合わせはホームページをご覧ください。
ホームページより会員登録・お申し込みいただくとセミナー受講後、受講料の 5% をポイント還元いたします。

✉ info@mint-seminar.com

☎ 06-7506-6520・090-9272-7318

NDL mint-seminar

ミントセミナー

🔍 検索